

<b>所属団体名</b> <small>(〇〇県〇〇市立〇〇中学校          〇〇発明クラブ )</small>	茨城県 つくば市立 谷田部東中学校 科学部
ふりがな	ゆるめのぜんりょくしっそう
<b>チーム名</b>	ゆるめの全力疾走
<b>ロボコンルール名称</b> <small>(URL https://・・・)</small>	ルールの名称 (部門) 等 : 基礎部門 ( <a href="https://ajgika.ne.jp/~robo/ru/R6/R6_kiso.pdf">https://ajgika.ne.jp/~robo/ru/R6/R6_kiso.pdf</a> )
<b>製作期間</b>	西暦 2024年 6月頃 ~ 西暦 2024年 10月頃
<b>製作時間</b> <small>(構想から試作完成までの          全ての時間)</small>	200時間
<b>ロボットに関する写真と図</b>  必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を、1~4枚程度で掲載しましょう。  写真や図に記号等を書き込み、この下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説しましょう。	
<b>ロボットのアイデア概要</b> <b>【報告書要約】</b> どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか説明してください。	このロボットは、背面の板が上に上がると、ボールが乗る部分の角度が変わり、ボールが落ちにくくなるというものでしたが、タイヤが速すぎてボールが落ちてしまい、負けてしまいました。 もう少し操作しやすいスピードであれば、調整不足がとても悔しいです。 素材は強化プラダンを使い、上記の機構を作りました。
<b>参考資料</b> 製作上参考にしたロボット等の情報を文章とURL等を用いて掲載しましょう。	<a href="#">Jr. 特許サイト2022 - 38</a> ゴムが伸び縮みして力の大きさが変わるものを参考にしました

※参考資料が書かれていないなど、未記入の項目がないようにしましょう。

※報告書の2枚目以降にさらに詳しく自由フォーマットで記入しましょう。この表紙を入れて6枚以内で報告書をお願いします。

※この報告書は クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供されます。 <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

### <ロボットの特徴>

二枚の大きな板を重ねて、後ろの板にL字の板をつけ、前の板の穴にいれ、前の板と後ろの板でずれるようにしました。

そうすることによって、アームのボールが乗る部分の角度が変わり、ボールが落ちにくくなります。

### <ロボのギア比>

67くらいの真ん中くらいの比にしました。

### <反省>

本番では、焦りや様々な場所の部品が壊れた様々なトラブルがありましたが、今度は同じことがないように気をつけていきたいと思いました。

### <感想>

無駄になってしまった部分もあったので、来年は最初から最後まで計画性をもって臨みたいと思いました。